

【目指す学校像】

校長 ^{かのめ} 鹿目 賢一

東日本大震災から2年が過ぎ、いよいよ平成25年度がスタートしました。いまだに復旧を果たせないでいる現状を見ると、未来を奪われ、人生の目標を断念せざるを得なかった人々がたくさんいることを忘れてはならない、と思わずにはいられません。

これからも学校を挙げて、被災した多くの方々にかかる支援を続けてまいりたいと思います。ぜひ、ご協力をお願い申し上げます。

さて、303名の新3年生、317名の新2年生の皆さん、進級おめでとうございます。そして283名の新1年生の皆さん、入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様には、お子様の入学・進級、まことにおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今年度、本校の学校教育目標として、以下のことばを掲げました。

「心豊かな中学生」「自ら学ぶ中学生」「活力あふれる中学生」

そして「目指す学校像」として次の7点を掲げました。

- (1) 生徒が期待をもって登校し、充実感・満足感・明日への意欲をもって下校する学校
- (2) 「わかる、できる」学ぶ喜びを感じられる授業が行われる学校
- (3) 身体を鍛え、心を養い、知性を磨く学校
- (4) 保護者が安心して我が子を預けられる学校
- (5) 安心・安全を実感できる、美しく整った学校
- (6) 生徒の願い、保護者の願いが実現できる学校
- (7) 教職員が生きがいを感じられる学校

さらに「学校経営方針」として、次の7点を掲げました。

- (1) 自己研修及び校内研修を通じて、相互の切磋琢磨により資質の向上に努める。
- (2) 責任と協働を重んじ、組織を活かした効率的な運営に努める。
- (3) 深く確かな教材研究に基づき、丁寧な授業を大切にし、生徒の基礎学力の定着・向上に努める。
- (4) 生徒どうし、生徒と教職員、教職員と保護者との心のふれあいを深め、信頼関係の醸成に努める。
- (5) 魅力ある・信頼される学校としての基盤である、学年・学級経営の充実を努める。
- (6) 施設・設備の充実を計画的に推進し、教育環境の整備・美化に努める。
- (7) 家庭・地域社会との連携を密にするとともに、説明・結果責任を果たし、開かれた学校づくりに努める。

これらの方針に基づき、目標達成を目指し、日々の教育活動に本校教職員一体となって全力で取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。